

毎週水曜発行

復興ニュース

43号

2011年
9月21日

発行：気仙市民復興連絡会

大船渡市末崎町字石浜 34-1

<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp/>

Twitter @KesenShiminFR

野菜とサンマ 復興へのエール交換 ー大船渡市・大中仮設ー



9月15日(木)大船渡市の永沢仮設団地(大中仮設)で、県内陸部の生産者の方々が野菜の配布を行いました。野菜を運んで来てくれたのは、高橋さん・佐々木さん・鈴木さんたちのグループで、奥州市の産直店『江刺ふるさと市場』と『菜旬館』の皆さん。「私たちが一生懸命につくった野菜です。食べて、元気を出して、一日も早く復興を果たしてください」と、力強い励ましの言葉もいただきました。届けられた野菜は、キュウリ、ナス、ニンジンなど5種類・130世帯分。早くから待っていた人もいて、一時は長い行列ができるほどの大好評でした。

早くから待っていた人もいて、一時は長い行列ができるほどの大好評でした。

奥州市の皆さんへのお返しは、旬を迎えたサンマ！団地内の女性グループ『黒潮レディス』が中心となり、焼きたてのサンマやつみれ汁が振る舞われました。サンマは『遠野まごころネット』の学生ボランティアさんが炎天下、汗を流しながら焼いたもの。サンマについては、各自こだわりがある土地柄だけに、あれこれ指導(?)する人も多く、不慣れな学生さんたち大変そうでした(^_^)。

手芸材料・手芸用品 届きました ーはげましの言葉も添えてー



東京都にお住まいのSさまから、たくさんの手芸材料や手芸用品が送られてきました。シルク端切、毛糸、編み棒、ピンクッション、糸などです。すでにお持ちした所もありますが、できるだけ多くの人に、支援のかたの気持ちを届けたいと思います。ご希望がありましたら連絡会までお知らせください。なお配布にあたっては、仮設団地や被災地域などで活動するサークルを優先させていただきます。

以下に添えられてきた手紙の内容をかいつまんで紹介します。

「宅配便にて生地を送らせていただきました。生地にふれて思いをめぐらせ楽しんでいただければ幸いです。私どもも生地にふれていると楽しくて、時のたつのも忘れてしまいます。いっしょにコロコロも入れました。生地をさわっていると、たくさんの糸くずがでできます。よろしければお使いください。まだまだ残暑のきびしい日が続いております。皆様お体に気をつけてお過ごしください。」



シルクの光沢と色、紙面でお伝えできないのが残念です

大にぎわい 団地と地域の交流会 —住田町・下有住 中上仮設団地—

広場内のベンチでは、楽しいおしゃべりが弾みます



9月17日(土)昼、住田町下有住の中上仮設団地で、団地自治会(柳下会長)が主催しNPOの邑(ゆう)サポート、愛知ネットが協力して、地域の方々との交流会が開かれました。会場の団地内広場は150名ほどの参加者で大にぎわい。各地からよせられたワインや、お隣・遠野市の寺院で作った胡麻豆腐もふるまわれ、大人も子供も楽しめる催しとなりました。自治会では今後も収穫祭など色々なイベントを考えているそうです。

ありがとう! そして お元気で (T_T)/~~~~ —青学ボランティアのみなさん—

これまで気仙地域で、他のボランティア団体といっしょに「こびるの会」や「はまっぺし」、「ベンチづくり」など様々な支援活動を行ってきた青山学院大の学生ボランティアの皆さんが、9月半ばをもって活動を終了、首都圏にあるキャンパスに帰ることになりました。学生さんたちは遠野市の民家を借りて団体生活をしながら、ボランティア活動にあたってきました。長いあいだの支援、本当にありがとうございます。そして、お元気で。あっ、ついでに勉強も(?)がんばってくださいね。



千昌夫さん 郷里・竹駒に!

— 16日 竹駒町 とれたてランド —

みなさん知ってました?あの千昌夫さんが9月16日(金)、生まれ故郷の陸前高田市竹駒町に里帰りしたんですよ。といってもNHKの「旅するラジオ」出演のためなんですけど。千さんは「採れたてランド」仮設店舗のそばで、たくさんの人に囲まれながら、おなじみ「北国の春」を熱唱。被災したふるさとを励ましてくれました。握手できなくて残念だった〜っ!(熊谷)



たっしゅだごど おらほの人①



端切れを使って小物づくり

— 広田町・大久保仮設の吉田さん —

9月12日(月)陸前高田市広田町の大久保第2仮設住宅にお住まいの吉田さんをお訪ねしました。吉田さんは色とりどりの端切れを使って、猫やフクロウなどのかわいい小物を作り、ボランティアのかたがたに感謝をこめてプレゼントしています。「ボランティアのみなさんが喜んでくれるのがうれしい」と吉田さんはいきいきとした顔で話してくれました。(小松)

● 暮らしのお役立ち情報 ●

☆NHK復興カレッジ「食がつむぐ海の未来」—10月3日・越喜来—

NHKのプロジェクトチーム主催のNHK復興カレッジ「食がつむぐ海の未来」が、10月3日(月)に大船渡市・越喜来の「東区会館」で行われます。三陸の海の恵みをもとに、地域の再生・水産業の再生が話し合われます。関心のある方は参加してみたいかたがでしょう。テレビに映るかも？



- ・10月3日(月) 午後1時～ 大船渡市・越喜来の東区会館
- ・参加費無料 *手作りクッキーのお土産つき。出演シェフの試食サービスもあります！
- ・司会 関口知宏さん 出演 三陸とれたて市場 八木 健一郎さん(写真) 他4名
- ・問合せ先 03-3481-0691 NHKグローバルメディア
*受付時間 平日 午前10時から午後6時まで

☆ 五葉山のふもと、ウォーキングしてみませんか？—10月2日・住田町—

気仙を代表する名山「五葉山の山麓」を秋の気配を感じながらウォーキングしてみませんか？主催は「五葉山自然倶楽部」で、参加費は無料。昼食・飲み物・雨具などの準備は各自でお願いします。

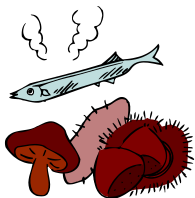
- ・10月2日(日)午前8時 住田町松山集落 羅象館まえ集合
- ・行先 「五葉山麓 森林浴公園」往復 およそ3.2km
- ・参加費無料 ・小雨決行
- ・問合せ先 080-6019-3328 (千葉さん) 申込締切 9月25日(日)



☆ 食べてけらっせん、おらあどのサンマ —大船渡市の盛町・猪川町—

「おらあどのサンマ食べてみでけらっせん。みんなで話しこもすっぺし」

9月から10月にかけて、大船渡市内の仮設団地で、「障がい者センターおおふなと」の主催による『サンマを焼いて食べよう！』の会が開かれています。今後の予定は次のとおりです。



9月23日(金)	午前11時～	盛町・佐倉里公園 仮設団地
9月24日(土)	〃	盛町・館下公園 仮設団地
10月1日(土)	〃	猪川町・前田公園 仮設団地
10月2日(日)	〃	猪川町・猪川公園 仮設団地

☆ 復興支援コンサート「よみがえれ三陸」—9月25日大船渡中・体育館—

9月25日(日)大船渡中学校の体育館で、主催の『コンサート実行委員会』に『大中仮設自治会』が協力して、復興支援コンサート「よみがえれ三陸」が開催されます。

「上を向いて歩こう」「テネシーワルツ」などおなじみの歌もいっぱい。

入場無料で、子ども連れOKなのがうれしいですね。

- ・9月25日(日) 午後2時から 大船渡中学校 体育館
- ・出演 「ヤー！ヴォイセス」、「大泉バンド」、「Ring-R」ほか
- ・入場無料 子ども連れOK *「おやつ」もあるみたいですよ…
- ・問合せ先 NPOホライズン TEL 090-2334-0334



レーザープリンターを寄贈 — 浜松市のボランティアメンバー —



9月13日(火)午前、当会事務所を静岡県浜松市のボランティアメンバーなど3名が訪問。メンバーの一人・松井さん(右から2人め)がNPO法人夢ネット(岩城理事長—左端)にレーザープリンター1台を寄贈しました。贈られたプリンターは、気仙復興のための情報発信に役立てられます。浜松市のボランティアの皆さんは震災直後から、何度も気仙入りし、福祉や物資など様々な面で支援活動にあたってくれています。

『復興ニュース』の配布場所が増えました — 陸前高田市内4か所 —

9月から本紙『復興ニュース』の配布場所が、陸前高田市内で4か所ふえました。すべて竹駒町内のお店でお名前と部数は次のとおりです(順不同)。各店舗さま、ご協力ありがとうございます。

マイヤ 滝の里店 さま 50部 採れたてランド さま 20部

ローソン 竹駒店 さま 20部 ファミリーマート 竹駒店 さま 20部

また、大船渡市内の仮設団地は、9月から各団地にあらたに配置された支援員さんが配布してくれることになりました。支援員の皆さん、今後とも配布へのご協力よろしくお祈いします。

~~~~ ケセン語ツイッター 気仙のつばやき 少し長めだども…(^)ゞ ~~~~

取材さ行って言われたごどあつから、役所の広報さん読んでけらいね。

『大船渡も高田も立派な広報紙あつども、月1回だし、あんまり立派すぎで、どご見ればいいんだが、さつぱりわがねのさ。震災のあどだし、政策だの収支だの大っきな話より、どごさ何ある・どごで何やる っていうような小ちゃこい話の方が、おらあどにはありがでえのす。



仮設外壁にゴーヤの実

紙っこ1枚でいいがら、毎日の生活さ関係するごどばり、簡単にわかりやすぐ書いて、手早く教せでもらいでもんだね。役所のほうも忙しいべども、やんべにやつてけらっせん』 (S)

活動情報・くらしの情報 お寄せください

気仙市民復興連絡会では、気仙地域の復興支援活動をする団体や各仮設団地自治会などの情報発信をサポートしています。どうぞご利用下さい。また仮設団地などでの広報活動のお手伝いもさせていただいています。お気軽にお問い合わせください。こんな行事や催しがある、こんな要望がある、どんなことでも結構です。みなさまのくらしに関わる情報を、どんどんお寄せください。

なお、配布や設置にご協力いただける個人の方や店舗さま・団体さまも募集しています。

電話・ファックス 0192-47-3271

【復興ニュース】 第43号 2011.09.21

発行 : 気仙市民復興連絡会

Tel&Fax 0192-47-3271

kesenshimin.f.r@gmail.com

<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp>

【印刷】前号から東海新報社さまにお願いしております
住田町役場さま、いままでありがとうございました

